

2020年
3.4月号
(第51号)



湖歩

発行 NPO法人滋賀県ウォーキング協会
〒521-1231 東近江市能登川町78
TEL /FAX 0748-36-3646
<http://shiga-walking.sakura.ne.jp>

2020年通常総会を終えて

2020年通常総会が3月1日(日)13:30～(コミュニティセンターやす)に於いて開催された。折りしも新型コロナウイルスの拡散が懸念され、延期してはとの意見も聞かれたが、収束の見込みが不明な状況下ではやむを得ないと判断をして実施された。

会長あいさつの中で、「勤務しながら総会資料の準備や、雑多な事務仕事をこなしてこられた中野事務局長に慰労の言葉」を、また「事務所当番を一人で担ってこられた山田副会長へお礼の言葉」を述べられた。

議題の中では、「事業については順調に推移しているが、費用削減については健全化に向け引き続き行っていく方針である」旨述べられた。

総会成立要件について(正会員135名中、出席者27名、委任状83名、計110名)で、総会成立要件を満たした。

- ① 第1号議案2019年の報告事業と第2号議案2019年の活動計算書報告、同会計監査報告の後、一括審議があり、「JWA負担金」の計上についての質問があり、今後も適正事務に努めることで、第1号、第2号議案が承認された。
- ② 第3号議案の次期役員選出について、定款では5人以上20人以下となっており、推薦人数は適正ではあるが、13人では増加する業務には少なく、今後をもっと多くの役員の推薦をお願いしたい旨の説明の後、承認された。休憩後、次の新役員の選出を報告。

会長:小島達雄

副会長:志村里士、松浦正和

監事:池上幸男、毛利由夫

- ③ 報告事項 2020年の事業計画と活動計画書の説明があり質疑に入った。

・組織拡大について、会員の募集に対する役員の熱意が足りないし、フォローができていない。入会してもすぐ辞めてしまう。(回答)できる限り努力します。

・団体歩行について、スタッフの配置が例会ごとにバラバラであり統一すべきだ。また先頭旗の持ち方を指導すべき(肩に担いでいたりする)である。

(回答)スタッフ配置については標準化したい。

・事務所当番について、3日体制を5日体制にするのか。

(回答)他協会でも3日体制もありますし、直ぐに5日体制にすることは考えていない。

その他、多くの質問・要望がありましたが時間の制限があり、閉会といたしました。

13時30分～16時30分の長時間ありがとうございました。

新型コロナウイルス感染拡大に伴うウォーキングイベント中止のお知らせ

期間 3月1日～3月31日

下記のイベントを中止します。

3月1日(日)東海道ウォーク⑦

3月15日(日)琵琶湖一周健康ウォーキング2019⑭

3月17日(火)平日ファミリー第99回大津なぎさウォーク

3月22日(日)武庫川溪谷を往く

3月29日(日)小関越え・観桜の道

4月3日(金)歩育

1月11日(土)

新春の草津七福神めぐり

10km

草津駅～伊佐佐神社～小汐井神社～神宮寺～立木神社～道灌蔵～草津駅

今年最初のウォークは、朝から晴天に恵まれ、次々とウォーカーが草津駅東口広場に集まりました。9時35分から小島会長の挨拶に続き、コース説明があり、志村主席指導員による準備体操の後、10時前に出発しました。

旧中山道の狭い道を歩きます。各神社ではスタンプ押印のため、長い行列ができました。草津川跡地公園のde愛広場で暫く休憩。込田公園で昼食です。温かい陽差しが差す青空の下、楽しい会話が弾んでいました。

道灌蔵近くの「黒門」の説明看板の前で、会長から太田道灌の話聞いた後、道灌蔵に立ち寄り、新酒や酒粕、奈良漬け等を買求める方が多かったです。2階の資料館も見学しました。

最後は立木神社です。広い境内に大きな神殿を構え、ご神木が聳え立っていました。お詣りした後、御神酒をいただき新たかな気持ちに浸りました。

立木神社からは旧東海道を歩き、くさつ夢本陣に14時前に到着。マンホールカードをいただき、IVVとふれあいカードを配布して解散となりました。

1月19日(日)

琵琶湖一周健康ウォーキング2019⑫

能登川駅～近江八幡駅 19km 晴

能登川駅から伊庭を通り、安土の運動場のトイレで、休憩。西の湖の堤の下の道路を通り、わたらいぼし渡会橋へ。冬枯れの風景が続く。遠くに白い帽子を被ったような伊吹山、琵琶湖の向こうに比良山系が銀色に輝いている。

奥津嶋神社を巡り、百々神社を右に見て、八幡(円山)の舟乗り場で昼食。売店で地場の野菜を購入。

しばらく行くと、ラ・コリーナ〈洋菓子の店〉があり、そこにも立ち寄りお菓子を買ったり、庭を散策したりして、しばし安らぐ。

小幡町観光駐車場の近くを通り、近江八幡駅に到着。



1月21日(火)

大津なぎさウォーク「新春の御参詣ウォーク」

12km

吉村 正

大津駅～県庁東～平野神社～なぎさ公園～大津港～長等神社～三井寺～近江神宮～大津京駅

令和2年最初の大津なぎさウォークは「新春の御参詣ウォーク」としてJRふれあいハイキングの巻頭に、電車&ウォークで紹介されたこともあって大勢の参加者が来られました。日頃立ち寄らない神社などに参詣することもあったと思います。

県下唯一の「蹴鞠」が行われる平野神社、最近「馬」に関係する人が増えたと言われる長等神社、「兎」年の人を訪れる三尾神社、日本遺産の三井寺、近江神宮と多くの社寺を巡りました。

コースの途中では、なぎさ公園から琵琶湖の眺望を楽しみ、湖沿いをゆっくり歩いた変化に富んだウォーキングでした。

2月2日(日) 琵琶湖一周健康ウォーキング2019⑬

近江八幡～堅田駅、19km

曇り(山に雪)

近江八幡駅から歩いて30分ほどの所にある小幡観光駐車場に集合。

琵琶湖一周のファイナルも近いので、出発前の完歩賞申請の説明には熱がはいっている。

出発式を終え、小幡町通りを八幡山に向かって歩き、八幡堀から堀沿いに白鳥川に向かって歩く。白鳥川の右岸に沿って下る。湖周道路に出て、岡山の観光用トイレで小休憩。日野川を越え、マイアミ浜を過ぎ、鮎家の郷へ。

前夜の雪で比良山系が白くなっている。菜の花畑の前で、撮影タイム。

琵琶湖大橋を渡り、米プラザ、堅田内湖を見て、堅田駅に到着。

2月11日(火・祝)

冬の酒蔵巡りに参加して

12km

晴れ

参加者 150名

三雲駅～弘法杉～北島酒造～石部まちづくりセンター～竹内酒造～石部駅

今年は、例年になく暖かいウォーキング日和でした。

三雲駅から石部駅まで、北島酒造、竹内酒造などスタンプラリーを楽しみながら酒蔵巡りをしました。

柑子袋のコミュニティセンターで昼食を食べ、そこでも色々出店があり楽しめました。

酒蔵では新酒の搾りたてを試飲させて頂き、ほろ酔い気分になり最高でした。

お土産に自分には、ゆず酒、主人にはお酒を買い、帰りのリュックが重くなりましたが幸せでした。

2月18日(火) 大津なぎさウォーク 牛玉さんの日

12km

晴れ

参加者 101名

大津駅～旧東海道～石場～膳所城址公園～瀬田唐橋～螢谷公園～石山寺～石山駅

風が冷たい朝でした。電車が遅れ、いつもより少し遅いスタートとなりました。大津駅から30m道路を下り、途中右折し、旧東海道を歩きました。歩いているうちに日が照ってきて穏やかな天気になりました。松本、石場を過ぎ、義仲寺や磐井神社、石田三成がくられたという大きなイチヨウの木がある和田神社の前を通りました。神社は正月三が日とちがひ、人の気配はなく、閑散としていました。

11時前に膳所城址公園に着き、11時40分まで昼食休憩となりました。午後は、ずっと湖岸を歩き、粟津の晴嵐から唐橋の下をくぐり、川幅が狭くなる瀬田川に沿って石山寺まで歩きました。

水鳥の群れを多く見ました。寒いのか、じっとしています。時々キキキと鳴きながら羽を振るわせ水面を進んでいます。螢谷公園で休憩し、石山寺には12時40分頃に着きました。

今日は牛玉さんの日で門前市が開かれており、新鮮なトマトや果物、さつまいもなどを買い求めておられる方もおられました。

令和2年4、5月の行事予定

4月	5日	ほしだ園地の森と星のブランコを歩こう	河内磐船駅～府民の森星田園地～星のブランコ～ピトンの小屋～交野市立いわふね自然の森～河内磐船駅	河内磐船駅	10:00
	12日	第7回海津大崎・観桜の道	マキノ駅～海津～海津大崎～海津～マキノ駅	マキノ駅	10:00
	19日	KBCウオーク	別途「大会案内書」		
	21日	大津なぎさウオーク 新緑の湖畔と琵琶湖の眺望	大津駅～(旧東海道)～なぎさ公園～由美浜～近江大橋～矢橋帰帆島～瀬田駅	大津駅	9:30
	26日	琵琶湖一周健康ウオーク 2020 ①	大津駅～瀬田駅 変わりゆく近江八景を歩く 別途実施要項参照 要予約	大津駅	9:30
5月	9日 10日	第28回びわ湖長浜 ツデーマーチ	大会開催要項参照		
	19日	大津なぎさウオーク いにしへの関所から都路へ	大津駅～(旧東海道)～札の辻～逢坂山～大谷～追分～横木～山科駅	大津駅	9:30
	24日	琵琶湖一周健康ウオーク 2020 ②	瀬田駅～草津駅 急がばまわれのコース 別途実施要項参照 要予約	瀬田駅	9:30
	31日	彦根城下町を廻る	★6km＝彦根駅～ケヤキ通り～彦根城 ★12km＝彦根駅～ケヤキ通り～彦根城～佐和山～彦根駅	彦根駅	9:30

＊ 4月3日の歩育は中止になりました。

＊ 5月9日・10日のびわ湖長浜ツデーマーチは、当協会で受け付ける会員さんに限り、会員割引で1500円で申し込めます。

■新型コロナウイルスに感染しないようにするために

世界を震撼させている新型コロナウイルスですが、一人ひとりができる感染症対策として、厚生労働省が発信している予防法をお知らせします。

石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒などを行い、できる限り混雑した場所を避けてください。また、十分な睡眠をとっていただくことも重要です。また、人込みの多い場所は避けてください。屋内でお互いの距離が十分に確保できない状況で一定時間を過ごすときはご注意ください。

1. 手洗い

ドアノブや電車のつり革など様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗います。

2. 普段の健康管理

普段から、十分な睡眠とバランスのよい食事を心がけ、免疫力を高めておきます。

3. 適度な湿度を保つ

空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下します。乾燥しやすい室内では加湿器などを使って、適切な湿度(50～60%)を保ちます。

■ほかの人にうつさないために<咳エチケット>

対面で人と人との距離が近い接触(互いに手を伸ばしたら届く距離でおおよそ2mとされています)が、一定時間以上、多くの人々との間で交わされる環境は、リスクが高いです。感染しやすい環境に行くことを避け、手洗い、咳エチケットを徹底しましょう。

